

令和7年度 事業報告

I 本部（法人）関係

1 センター（あい丹後）を取り巻く状況等

令和7年度は、法人設立50周年の節目の年を迎え、11月1日に丹後地域地場産業振興センターにおいて挙行了した50周年記念式典には、当センターを長年にわたり支えていただいたボランティアや当事者の皆さまをはじめ、関係機関や行政団体等多くの方々にお越しいただき、盛大に執り行うことができました。

当センターは50年にわたり、視覚障害者の「豊かな生活」の実現をめざして、点字図書館事業、同行援護事業、相談支援事業を主要な事業と位置づけ取り組んできましたが、業務のより一層の充実が求められています。

今後もこれまでの取組をベースに、関係機関との連携をさらに強化し、多様化する様々なニーズに適切に対応し、山積する課題に真摯に向き合い、視覚障害者の自立と社会参加による福祉のさらなる向上を目指して事業の推進に努めてまいります。

2 評議員会、理事会、監査会の開催状況

（1）評議員会

①第1回 令和7年6月2日（月）

△ 議長 門田 勝幸

△ 議事録署名人 柴田 隆行、渡辺まさ枝

△ 出席評議員 15名

△ 議題

第1号議案 令和6年度事業報告(案)並びに事業決算(案)について

第2号議案 理事及び監事の選任について

△ 報告事項 3項目

②第2回 令和7年11月28日（金）

△ 議長 中西 美子

△ 議事録署名人 上中 哲也、濱中 勝

△ 出席評議員 11名

△ 議題

第1号議案 令和7年度事業(中間)報告について

△ 報告事項 2項目

③第3回 令和8年3月25日(水)

- △ 議長 門田 勝幸
- △ 議事録署名人 吉岡 重樹、中西 美子
- △ 出席評議員 12名
- △ 議題
 - 第1号議案 令和7年度資金収支補正予算(案)について
 - 第2号議案 令和8年度事業計画(案)並びに予算(案)について
 - 第3号議案 定款の一部改正について
- △ 報告事項 6項目

(2) 理事会

①第1回 令和7年5月13日(火)

- △ 議長 中村 恵美子
- △ 出席理事 9名
- △ 出席監事 2名
- △ 議題
 - 第1号議案 令和6年度事業報告(案)並びに事業決算(案)について
 - 第2号議案 評議員選任・解任委員会に推薦する評議員の候補者について
 - 第3号議案 令和7年度定時評議員会に提出する理事及び監事候補者について
 - 第4号議案 令和7年度第1回評議員会の開催について
- △ 報告事項 2項目

②第2回 令和7年6月2日(月)

- △ 議長 毛呂 敏弘
- △ 出席理事 9名
- △ 出席監事 2名
- △ 議題
 - 第1号議案 理事長の選任について
 - 第2号議案 評議員選任・解任委員会の外部委員の選任について
 - 第3号議案 図書館運営委員会委員の選任について
- △ 報告事項 3項目

③第3回 令和7年11月7日(金)

- △ 議長 新井 清宏
- △ 出席理事 9名
- △ 出席監事 なし

- △ 議 題
 第1号議案 令和7年度事業(中間)報告について
 第2号議案 令和7年度第2回評議員会の開催について
 △ 報告事項 2項目

④第4回 令和8年3月11日(水)

- △ 議 長 新井 清宏
 △ 出席理事 9名
 △ 出席監事 1名
 △ 議 題
 第1号議案 令和7年度資金収支補正予算(案)について
 第2号議案 令和8年度事業計画(案)並びに予算(案)について
 第3号議案 定款の一部改正について
 第4号議案 就業規則の一部改正について
 第5号議案 給与規程の一部改正について
 第6号議案 苦情解決処理要領に規定の第三者委員の選任について
 第7号議案 図書館運営委員会委員の選任について
 第8号議案 令和7年度第3回評議員会の開催について
 △ 報告事項 2項目

(3) 監査会

令和7年5月1日(木) (決算監査)

3 施設の利用状況

年 度	回 数	延人員
令和7年度	335	1,021
令和6年度	331	985
差 引	4	36

4 相談事業

(1) 訪問相談員派遣事業

○活動実績

市町	綾部市	福知山市	舞鶴市	宮津市	与謝野町	伊根町	京丹後市	計
対象者	5	9	16	7	9	0	23	69
訪問数	16	36	29	13	41	0	56	191

- ・日常生活用具等の相談(プレクストーク、拡大読書器、白杖等)
- ・行政手続きなどの相談
- ・視覚障害者団体(グループ)などの事業実施に係る相談・困り事・悩みなどの相談

(2) 視覚相談会への参加

北部で開催される京都府主催の視覚相談会に参加し、視覚障害者訪問相談員による個別相談や福祉用具等の相談・体験を実施。

①令和7年 8月18日(月) 舞鶴市西駅交流センター

・参加者70名

②令和7年10月27日(月) 伊根町コミュニティセンター

・参加者15名

5 視覚障害者団体等との連携

(1) 公益社団法人京都府視覚障害者協会や地域視覚障害者団体との連携

理事会や評議員会などの主な会議及び事業の実施にあたっては、京都府視覚障害者協会との連携を図り、事前に協議するなど円滑な実施に努め、地域視覚障害者団体行事への参加や事業の実施についての協力を行いました。

◎定期総会出席

京丹後市視覚障害者協会 令和7年4月24日(木)

京都府視覚障害者協会与謝支部 令和7年4月30日(水)

◎第59回白杖安全デー府内北部集会

日程：令和7年10月18日(土)

会場：宮津市(みやづ歴史の館)

実行委員会に参画し、準備から当日の対応まで支援

(2) 京丹後市福祉サービス事業者協議会への参加

京丹後市の全ての市民の福祉の向上のため、市内の福祉サービス事業者の連携と協調を図るとともに福祉の拡充強化、併せて地域福祉の向上と増進に寄与することを目的に、京丹後市の呼びかけで平成17年10月に設立された「障害者福祉部会」に所属し、月1回の定例会や講演会等に参加しました。

6 地域福祉支援機関等との連携

(1) 社会福祉協議会等との連携

地域福祉支援事業の中核を担う社会福祉協議会と連携し、高校生を対象に、点字体験等の機会を提供し、視覚障害者への理解を深める取組を実施。

・夏休み福祉体験教室(宮津市社会福祉協議会主催)

令和7年8月6日(水) 宮津市地域ささえあいセンター

参加者 高校生3名

(2) 民生児童委員との連携

地域の身近な相談者である民生児童委員に視覚障害者への理解をより深めてもらうため、協議会研修会で、あい丹後の事業概要を説明。

- ・ 弥栄町民生児童委員協議会 令和7年9月29日（月）
参加者18名

(3) 人権擁護委員協議会との連携

地域での人権相談や人権侵害の救済、人権啓発運動を行う人権擁護委員に視覚障害者への理解をより深めてもらうため、研修会（施設見学会）をあい丹後で実施。

- ・ 京丹後人権擁護委員協議会 高齢者・障がい者人権委員会
令和7年9月5日（金） 参加者14名

(4) 京都ロービジョンネットワークとの連携

- ① 総 会 令和7年 5月11日（日） 京都ライトハウス
施設長参加
- ② 研修会 令和7年 6月20日（金） 京都ライトハウス
令和7年10月24日（金） 京都ライトハウス
令和8年 2月13日（金） 京都ライトハウス
相談員参加

7 視覚障害者等の読書環境づくりの推進

サピエ図書館のサービス利用など、視覚障害者等が利用しやすい読書環境づくりを推進するため、公立図書館と相互の特徴を捉えた協力体制の構築、アクセシブルな書籍の普及や、拡大読書器等の支援機器の整備に努めました。

(1) 綾部市図書館「なつのつどい」への協力

日 時：令和7年7月13日（日）

会 場：綾部市図書館

主 催：綾部市図書館

内 容：親子点字教室に7家族18名が参加。

点字付き名刺やメッセージカード作りのほか、日常生活用具やユニバーサルデザインのおもちゃ等の紹介。

図書館側による点字付き絵本や、点字に関する図書を集めたコーナーの設置。

(2) 図書目録の配布

50周年記念事業として製作した『点字図書目録』『デージー図書目録』の墨字版とデージー版を、府内公立図書館80館に配布。

（点字版は希望した場合のみ配布）

8 障害者福祉学習の推進

(1) 学校出前授業の実施

宮津市立宮津小学校 令和7年7月1日(火)
児童 3年生47名 4年生54名 計101名

宮津市立栗田小学校 令和8年2月5日(木)
児童 3年生8名

(2) 夏休み親子点字教室

開催日：令和7年8月7日(木) 宮津シーサイドマートミップル
参加：22家族 52名

9 点字体験事業やイベント参加等による障害者福祉の理解促進

(1) 「桃山の里ふれあいフェスタ2025」への出店

日時：令和7年6月15日(日)
会場：網野体育センター、多目的広場
内容：実行委員会から参画し、当日は古本販売、施設・相談事業・同行援護事業のパンフレット配布等によるPRのほか、NPO法人視覚障害者支援ネット・チームまなざしによる野菜販売を実施。

(2) 丹後で福祉とアートをつなぐ「TANGO まるっぽ美術館」への参加

日時：令和7年9月23日(火・祝)
会場：大宮ふれあい工房(京丹後市大宮町)
主催：丹後で福祉とアートをつなぐ実行委員会
内容：ワークショップ「点字であそぼう！」
点字・点図体験(体験者18名)
使用済点字用紙の作品づくり
京丹後市視覚障害者協会の「書」の作品展示
施設パンフ・相談パンフ等の配布

(3) 「あやべ あいふれいる」への出展

日時：令和7年12月13日(土)
会場：綾部市ものづくり交流館
主催：綾部市視覚障害者協会、綾部市視覚障害者情報提供推進会議
内容：ブースに出展し、施設・事業のパンフレットやポチ袋を配布しPRしたほか、音訳体験を実施。

(4)「知ってみませんか!! 見えないこと・見えにくいことって どんなこと?」の実施

日 時：令和7年12月14日（日）

会 場：加悦谷ショッピングプラザ ウイル

共 催：京都府視覚障害者協会

NPO法人視覚障害者支援ネット・チームまなざし

後 援：与謝野町

内 容：点字体験、視覚相談、目の不自由な方の便利グッズ・タンデム自転車の展示、ゴールボール・ボッチャの体験など。

施設パンフ・相談パンフ等の配布

10 日常生活用具の斡旋等

視覚障害者の皆さんから要望される用具の斡旋や所有している用品の貸出、取扱指導などを行いました。

11 顕 彰 （推薦を含む）

(1) センター顕彰規程による受賞者

11月1日の50周年記念式典で感謝状を贈呈

○法人役員等 三浦 到氏(京丹後市) 室田 邦枝氏(京丹後市)
(3名) 高屋千津子氏(南丹市)

○継続寄付者 網野ライオンズクラブ(京丹後市)
(2団体) 株式会社ベルマリエ(京丹後市)

○点訳奉仕者 佐藤 恭子氏(宇治市) 中村 華代氏(長岡京市)
(5名) 茄子原伸和氏(大山崎町) 加藤ひとみ氏(宇治市)
横山美智子氏(宇治市)

○音訳奉仕者 指旗 咲恵氏(宇治市) 北澤 澄子氏(城陽市)
(7名) 近藤 良美氏(亀岡市) 堀内 裕子氏(宇治市)
(1団体) 澤江里恵子氏(城陽市) 大野美佐江氏(城陽市)
浅尾 和美氏(城陽市)
広報ボランティアグループ「よむよむ」(京丹後市)

○ガイドヘルパー
(3名) 蛭子 尚子氏(京丹後市) 小長谷洋子氏(与謝野町)
山副のり恵氏(京丹後市)

○俳句指導・講評

(1名) 岩城 久治氏(京都市)

(2) 日本盲人社会福祉施設協議会(感謝状)の受賞者

○点訳奉仕者 岸田 孝子氏(宮津市)

○音訳奉仕者 糸井 妙子氏(京丹後市)

(3) 京都府知事ボランティア功労者表彰の受賞者

○点訳奉仕者 最上 公野氏(京丹後市)

○音訳奉仕者 平野美和子氏(京丹後市)

1 2 広報活動

(1) 「点字図書館だより」の発行 年1回

(2) 「ボランティア通信」の発行 年6回(偶数月)

(3) ホームページの運用

(4) 行政機関等が発行する広報誌への講習会等の開催広報

(5) 後援会組織による活動

1 3 センター後援会への支援と協力

令和7年度もセンター事業の円滑な推進が図られるように、財政援助を中心に後援会への支援と協力を求め、50万円を助成していただくとともに、50周年記念事業に対して100万円の助成をいただきました。さらに、特別会員の会費40万円を助成していただきました。

当センターは後援会活動を推進するため、組織強化(会員確保と勧誘)に協力しました。

1 4 施設管理

(1) 建物の警備

大切な資産を守るため、引き続き、建物の警備(防犯、火災監視)を業務委託しました。

(2) 建物の施設整備・保守管理

令和7年度は修繕等施工はなし。

本館は平成2年改築後、35年が経過し、老朽化が進む中で、屋根や外壁などの計画的な修繕や維持管理が必要であり、課題となっています。

1 5 消防・防災訓練と設備等の点検

(1) 消防・防災訓練（消火・通報・避難訓練）

令和8年3月12日（木）

(2) 消防設備の点検

- ①自主点検（職員実施） 2回
- ②業者設備点検 1回

1 6 設立50周年記念事業の実施

昭和50年4月の設立以来、令和7年度で50周年を迎え、以下のとおり記念事業を実施

(1) 記念式典

日 時：令和7年11月1日（土）

会 場：丹後地域地場産業振興センター（アミティ丹後）

内 容：第1部 式 典

第2部 コンサート・トークショー

参加者：約180名

(2) 記念誌の作成、配布

墨字版800部作成し、記念式典等で配布

別途、点字版及びデイジー版を作成し、希望者に配布

(3) 図書目録の作成、配布

点字図書目録及びデイジー図書目録の墨字版を各200部作成し、図書館等に配布

別途、点字版及びデイジー版を作成

Ⅱ 情 報 提 供 施 設（点字図書館）関 係

視覚障害者情報提供施設として、点字及び録音図書の製作・整備、図書の貸出・閲覧を行いました。平成22年4月から運用開始された視覚障害者情報総合ネットワーク「サピエ」を活用し、視覚障害の方々がより利用しやすく、また、業務の効率化を図るため、データ化した点字図書及び録音図書の登録や点字による即時情報ネットワーク事業などを推進し、視覚障害者への情報提供に取り組んできました。

また、平成25年3月からはサピエと連携する「Web図書館システム」を導入し、図書管理業務の省力化を図っています。

1 音訳奉仕者資格認定審査委員会の開催

音訳奉仕者の資格認定について審査を行い以下の者を認定しました。

北部認定 令和7年 7月22日（月）

南部認定 令和7年11月 6日（木）

令和8年 4月16日（木）

音訳奉仕者認定者（9名）

氏 名	住 所 地	氏 名	住 所 地
高田 典子	舞 鶴 市	猪師ナチエ	城 陽 市
家田恵利子	城 陽 市	南 ゆかり	長岡京市
東 愉美子	宇 治 市	大内美佐紀	長岡京市
浅野 孝子	宇 治 市	吉田美砂子	長岡京市
大野 龍子	宇 治 市		

2 図書の整備状況

点訳・音訳奉仕者及びCD図書製作奉仕者の協力と支援を得て図書製作、寄贈、購入により図書整備を図りました。

（1）点字図書・録音図書の整備状況（タイトル数）

区 分	令和6年度 末 蔵書数	令和7年度の整備				年度中 廃棄	令和7年度 末 蔵書数
		目標	製作	寄贈	合計		
点 字 図 書	8,865	130	64	59	123	△79	8,909
テ ー プ 図 書	10,144	0	0	0	0	0	10,144
デイジー図書	8,988	300	114	64	178	0	9,166

(2) 点字・CD雑誌の整備状況

区 分	雑 誌 名 (種 類)	製作数	読者数	備 考
月 刊	木の芽 (俳句雑誌)	12	30	CD
隔月刊	図書だより (図書紹介)	6	40	CD
			20	メール
			30	点字
季 刊	てんてん小町 (総合情報誌)	4	35	点字
月 刊	広報京丹後 (京丹後市受託事業)	12	16	CD(デージー)
			5	CD(一般)

3 図書の貸出状況

(1) 点字図書・録音図書の貸出状況 (延タイトル数)

年度 \ 区分	点字図書	録音図書 (テープ)	CD図書 (デージー)	合 計
令和7年度	539	22	5,616	6,177
令和6年度	629	23	5,900	6,552
前年度比較	△90	△1	△284	△375

(2) 「サピエ図書館」のデータダウンロード状況 (回)

年度 \ 区分	点字図書	デージー図書	備 考
令和7年度	2,344	47,281	デージー図書は再生を含む。
令和6年度	2,546	68,542	
前年度比較	△202	△21,261	

4 「障害者の明るいくらし」促進事業

ノーマライゼーションの理念の実現に向けて、誰もが明るく暮らせる社会づくりを促進することを目的として、京都府から委託を受けて実施している事業です。

(1) 点字による即時情報ネットワーク事業 (点字JBニュースの提供)

<利用者>

○重度視覚障害者 点字版 10名

メール版 3名

○公共図書館閲覧用 点字版 17館

なお、音声による情報提供システムにより点字JBニュースが聞けます。 全国共通電話番号 (0570-021802)

(有料: 固定電話1分間約10円 携帯電話20秒間約10円)

(2) 音訳奉仕者の養成と育成

①朗読奉仕員養成講習会（京都府委託）

	開 催 日	会 場	受講者数	講師・テーマ
北部	令和7年 5月23日～ 6月23日	あい丹後	1名	○講師 栗山由紀子氏 (フリーアナウンサー) ＜テーマ＞ ・朗読の基礎知識及び発声 ・基礎の文章から応用文まで
南部①	令和7年 8月1日～ 10月21日	宇治市生涯 学習センター	10名	
南部②	令和8年 2月2日～ 3月27日	長岡京市中央生 涯学習センター 長岡京市産業文 化会館	10名	

②令和7年度新人デジタル録音講習会

開 催 日	会 場	参加者	内 容
令和7年 9月11日 12日	舞鶴市身体障害者福祉セン ター	2名	専用ソフトの操作 図書の作り方・処理の仕方
12月3日 17日 24日	宇治市生涯学習センター	6名	

③北部・南部音訳ボランティアレベルアップ講習会

開 催 日	会 場	参加者	内 容
令和7年 5月12日	あい丹後	13名	校正の仕方 チェック箇所等
6月26日	宇治市生涯学習センター	33名	
12月12日	あい丹後	7名	

④広報音訳ボランティア講習会

開 催 日	会 場	受講者	講師・テーマ
令和7年 5月22日	あい丹後	4名	デイジー録音及び操作

⑤デジタル録音講習会（綾部市広報ボランティアからの依頼）

開 催 日	会 場	受講者	講師・テーマ
令和8年 3月4日	綾部市ハート交流センター	14名	デイジー録音及び操作

5 点訳講習会等

①点訳ボランティア養成講習会《入門体験コース》

開催日	会場	受講者	講師・テーマ
令和7年 9月12日～ 10月10日 (5回)	宮津シーサイドマ ートミップル	7名	○講師 職員 <テーマ> ・初心者を対象とした点訳の初歩

②点訳ボランティア養成講習会《基礎コース》

開催日	会場	受講者	講師・テーマ
令和7年 12月12日～ 令和8年 3月6日 (7回)	宮津シーサイドマ ートミップル	6名	○講師 職員 <テーマ> ・点字図書制作のための点訳の基礎

③点訳ボランティア育成研修会

開催日	会場	受講者	講師・テーマ
令和8年 3月17日	あい丹後	11名	○講師 職員 <テーマ> ・写真・図・表などの処理について

④点訳ボランティア・ステップアップ研修会

開催日	会場	受講者	講師・テーマ
令和8年 3月10日	あい丹後	6名	○講師 職員 <テーマ> ・点訳奉仕員<基礎>認定試験の 問題と解答例

<参考> ボランティアの現況（令和8年3月末現在） (名)

点 訳	音 訳	編 集	合 計
88	78	0	166

6 研修会・全国大会等への参加

○音声版「選挙のお知らせ」製作オンライン研修会

令和7年 5月16日

○2025年度サピエ研修会(Zoom)

令和7年 7月 3日～ 4日

○第50回全国視覚障害者情報提供施設大会（大阪府）

令和7年10月23日～24日

○第73回全国盲人福祉施設大会（石川県）

令和7年11月27日～28日

Ⅲ 同行援護事業関係

視覚障害者の外出の保障については、平成24年5月から障害者自立支援法による自立支援給付（障害福祉サービス）の指定同行援護事業所「丹後ガイドセンター」として「同行援護」＜①視覚的情報の支援（代筆・代読）②移動援護③排泄、食事等の介護＞の事業所指定を受け、京丹後市、宮津市、伊根町及び与謝野町の視覚障害者へサービスを提供しています。

令和6年度も視覚障害者の自立と社会活動への参加を促進し、福祉の増進を図るために関係行政機関等とも連携して、登録同行援護従業者の協力を得ながら、人権を尊重し、安心して安全な「同行援護」の提供、利用実績の確保に努めてきました。

また、有償福祉送迎事業を実施されているNPO法人と連携し、京丹後市内において、ガイドヘルパーが福祉有償運送のドライバーを兼ねることにより、効率的な移送と同行援護サービスの一体化を図ることを目的とした事業にも引き続き取り組んでいます。

1 同行援護事業の実施状況

（１）利用者契約の状況と事業収入（各年度末現在）

区 分	令和7年度	令和6年度	比較増減
利 用 契 約 者 数（名）	45	37	8
ガイドヘルパー登録数（名）	42	37	5
事 業 収 入（千円）	10,754	11,150	△396

（注）事業収入は、個人負担分を含む。口座引落手数料は、事業所負担。

（２）ガイドヘルパー稼働状況

区 分	令和7年度	令和6年度	比較増減	備 考
回 数（回）	877	885	△8	
活動時間（時間）	4,433	4,769	△336	

（３）市町別利用の状況

（単位：回）

市 町 別	令和7年度	令和6年度	比較増減	備 考
京 丹 後 市	787	782	5	契約者28名
宮 津 市	54	71	△17	4名
伊 根 町	0	0		1名
与 謝 野 町	36	32	4	12名
合 計	877	885	△8	45名

2 研修会等の開催

(1) 「同行援護従業者研修会」

京都府主催の「令和7年度京都府同行援護従業者フォローアップ&プレ研修」を受講

日 時：令和7年7月16日（水）

場 所：福知山総合福祉会館

参加者：同行援護ガイドヘルパー4名

内 容：基本技能に関する演習

(2) 虐待防止研修会とガイドヘルパー交流の集い

日 時：令和7年8月27日（水）

場 所：あい丹後

参加者：同行援護ガイドヘルパー9名

施設長・サービス提供責任者

内 容：「虐待防止研修会」講義動画の視聴

タイトル：「障害者・高齢者虐待防止について」

講 師：植草学園大学 教授 野澤 和弘 氏

「ガイドヘルパー交流の集い」

同行援護従業者養成研修カリキュラムの変更点の説明

ヒヤリハットの事例紹介など

日頃のガイドに係る意見交流

(3) 虐待防止・身体拘束適正化委員会（書面開催）

報告とセルフチェックリスト集計のお知らせ

3 令和7年度同行援護功労者表彰（事業者部門）の受賞

令和7年12月3日（水）に京都市内で開催された令和7年度「視覚障害者ガイドヘルパーの日」記念式典において、同行援護功労者表彰式が開催され、丹後ガイドセンターが事業者部門を受賞。